

# 新着資料のご案内

統計資料室にご寄贈いただいた主な新着資料です。(平成26年2月到着分)  
ご寄贈をいただいた機関の皆様には、心からお礼申し上げます。

## 国関係

県民経済計算年報 平成25年版

内閣府経済社会総合研究所  
国民経済計算部

国民医療費 平成23年度

厚生労働省大臣官房統計情報部

労働統計年報 平成24年

厚生労働省大臣官房統計情報部

在留外国人統計 平成25年版

法務省入国管理局

ガス事業年報 平成24年度

資源エネルギー庁ガス市場整備課

人口問題研究資料第330号 日本の地域別将来推計人口  
- 平成22(2010)~52(2040)年 - 平成25年3月推計

国立社会保障・人口問題研究所

人口問題研究資料第331号 人口統計資料集 2014

国立社会保障・人口問題研究所

## 大阪府

大阪府産業連関表(延長表) 平成20年

大阪府総務部統計課

犯罪統計 平成25年1-12月(確定値)

大阪府警察本部刑事総務課

市場取扱品流通状況調査報告書 平成25年10月5日実施

大阪府中央卸売市場

## 他府県

鳥取県統計年鑑 平成25年刊

鳥取県

鹿児島県のすがた 2014

鹿児島県

## その他

統計数理 VOL.61, No.2

大学共同利用機関法人 統計数理研究所

各機関で刊行された統計資料等は、統計資料室へ一部ご寄贈くださいますようお願いいたします。

新着資料の中から  
一部概要を紹介します



なんにゃん

### 『国民医療費 平成23年度』

本書は、当該年度内の医療機関等における保険診療の対象となり得る傷病の治療に要した費用を推計したものです。

平成23年度の国民医療費は38兆5,850億円、前年度の37兆4,202億円に比べ1兆1,648億円、3.1%の増加となっています。人口一人当たりの国民医療費は30万1,900円、前年度の29万2,200円に比べ3.3%増加しています。国民医療費の国内総生産(GDP)に対する比率は8.15%(前年度7.79%)となっています。

### 『日本の地域別将来推計人口 平成22(2010)~52(2040)年 (平成25年3月推計)』

本書は、平成22年国勢調査の結果を基に、人口の変化の将来30年間について男女5歳階級別に市区町村別の推計を行い、その結果を合計して都道府県別の人口を推計したものです。

我が国の総人口の将来30年間の推計人口は平成22年が1億2,805万7千人、平成52年が1億727万6千人で、約2,078万人減少すると推計されています。そのうち65歳以上人口の割合は23.0%から36.1%に増加すると推計されています。

また、大阪府は、平成22年が886万5千人、平成52年が745万4千人で、約141万人減少すると推計されています。そのうち65歳以上人口の割合は22.4%から36.0%に増加すると推計されています。